

平成12年度 新規採択一覧(1/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-1-II-2)-4	3	1111	河口干潟生態系における環境評価手法の研究	九州大学(理学部)	名誉教授	小野 勇一	福岡県	曾根干潟で干潟環境と動物の分布特性を調査・解析し、河口干潟生態系における環境評価手法の開発を行う
12-1-I-1)-④-3	1	1211	札幌市におけるヒ素とホウ素のリスク評価と収支	北海道大学大学院工学研究科	教授	眞柄 泰基	北海道	札幌市水環境のヒ素とホウ素のリスク評価を行い、水代謝システムにおける物質収支を明らかにする
12-1-I-1)-④-11	1	1211	塩水流動による底泥の浮上と、それが塩水楔内の酸素消費に及ぼす影響について	東京工業大学大学院総合理工学研究科	教授	石川 忠晴	東京都	感潮域で潮汐により生じる底泥の巻き上げが貧酸素水塊の発達に及ぼす影響を現地観測と数値計算で検討する。
12-1-I-1)-①-5	1	1211	東および東南アジア地域の森林施業による渓流水質への影響	東京農工大学農学部	教授	生原 喜久雄	東京都	東および東南アジア地域の造林地で渓流水質形成に関わる土壌の性質を調査し、適正な森林管理法を考察する。
12-1-I-1)-③-13	1	1211	中小河川、水路等の生物等を利用した水質浄化に関する調査研究	(財)日本緑化センター	会長	伊藤 助成	東京都	自然素材を活用した水質浄化手法について、その特性、効果、管理特性等の評価・検証を行い、導入指針を整理する。
12-1-I-1)-④-12	1	1211	人造湖における藻類発生の機構とその抑制に関する研究	北里大学医療衛生学部	教授	島村 匡	神奈川県	相模湖、津久井湖における藻類異常発生と水質の関連を求め微量成分の中から発生促進、抑制因子を追求する。
12-1-I-1)-①-8	1	1211	犀川流域における融雪期の河川水質変動に及ぼす酸性降水の影響	信州大学理学部	助教授	鈴木 啓助	長野県	酸性化した融雪水が河川水質に及ぼす影響を、信濃川水系犀川流域の上流から下流にかけて調査する。
12-1-I-1)-①-2	1	1211	中古生層山地小流域における降雨流出過程の解明	筑波大学地球科学系	講師	恩田 裕一	茨城県	足尾山地の中古生層地域の小流域において水文観測を行い、中古生層山地の降雨流出過程を解明する。
12-1-I-1)-④-15	1	1211	懸濁態栄養塩の河川流出特性と藻類増殖能	岐阜大学工学部	助教授	井上 隆信	岐阜県	降雨時に増加する懸濁態栄養塩を有機態と無機態に分画し、それぞれの流出特性、藻類増殖能を明らかにする

平成12年度 新規採択一覧(2/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-1-I-1)-①-9	1	1211	地球温暖化の影響を考慮した流域環境評価と総合流域管理の策定	京都大学防災研究所	教授	小尻 利治	京都府	総合流域管理の概念、手順を提案し、温暖化による推定気温、降水パターンで環境評価、流域計画を求める。
12-1-I-1)-③-28	1	1211	河川等の水質浄化に利用可能な植物データベースの構築	大阪大学大学院工学研究科	教授	藤田 正憲	大阪府	文献検索と実験によって、汚濁河川等の水質浄化や水辺空間創出に利用できる植物のデータベースを構築する
12-1-I-1)-①-11	1	1211	酸性降下物の溪流河川水質に対する影響評価に関する研究	兵庫県立公害研究所	主任研究	駒井 幸雄	兵庫県	兵庫県内の全溪流河川水質の現状を把握し、酸性降下物による陸水影響を評価する基礎データを整備する。
12-1-I-1)-④-19	1	1211	接触酸化法による強汚濁水の浄化に関する現況河川実験	福山大学工学部	教授	尾島 勝	広島県	高屋川を対象として、接触酸化方式による水質浄化効果を各種水質指標値や微生物種・数の変化で考察評価する。
12-1-I-1)-①-13	1	1211	樹種の相違が森林の洪水低減・渇水緩和及び水質保全機能に及ぼす影響に関する調査研究	徳島大学工学部	教授	端野 道夫	徳島県	四国地建の落葉広葉樹試験地観測データ等を解析し、樹種の相違が水源かん養機能に及ぼす影響を定量評価する。
12-1-I-1)-④-21	1	1211	河川直接浄化の高度化に関する研究	長崎大学環境科学部	教授	石崎 勝義	長崎県	河川敷を利用して富栄養防止・親水利用等の目的に適う高度な河川直接浄化システムを開発する。
12-1-I-1)-⑧-9	1	1211	河川における航行船舶の航走波の計測と推定に関する研究	長崎大学水産学部	教授	塩谷 茂明	長崎県	河川における航行船舶の航走波の計測と推定に関する研究から、浅水中の波の変形過程を定量的に評価する。
12-1-I-1)-⑤-1	1	1212	河川群落と景観変化に基づく多自然河川整備工法の評価と管理手法	北海道大学大学院農学研究科	教授	浅川 昭一郎	北海道	河川群落と景観変化に基づく多自然型河川整備工法の評価を明らかにし、今後の管理手法を呈示する。
12-1-I-1)-③-4	1	1212	砂礫堆からみた下り築の適切な位置・形状についての調査研究	岩手大学農学部	教授	三輪 弍	岩手県	川を下る魚類の捕獲するための築について、その適切な位置と形状を、河川砂礫堆との関係から解明する

平成12年度 新規採択一覧(3/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-1-I-1)-⑧-11	1	1212	河畔林の評価方法の確立と管理・修復に関する技術指針の作成	東北大学大学院農学研究科	教授	清和 研二	宮城県	河畔林の多様な機能を適正に評価する方法の開発とその修復に関する技術的基礎資料ならびに指針を作成する。
12-1-I-1)-③-6	1	1212	プラスチック再生骨材利用多孔質ポリマーコンクリートによる生態系保全河川護岸に関する研究	秋田大学工学資源学部	教授	川上 洵	秋田県	廃材を骨材に用いて資源有効利用をはかり、さらに多孔質材料として河川護岸に用いて生態系保全を試みる。
12-1-I-1)-⑧-1	1	1212	洪水攪乱による樹林地の破壊とその再生過程に関する研究	群馬大学工学部	助教授	清水 義彦	群馬県	現地調査から得た知見により、洪水によって生じる樹林地の破壊と再生過程を明らかにし樹林管理を提言する
12-1-I-1)-⑧-2	1	1212	河道変遷の類型化とその応用に関する研究	葛飾区郷土と天文の博物館	名誉館長	大矢 雅彦	東京都	空中写真判読を中心に作成した地形分類図を利用し、河道変遷の原因と変化を明らかにして、その類型化を図る。
12-1-I-1)-⑧-3	1	1212	河川流況の分析に基づく環境流量に関する研究	東京大学大学院工学系研究科	教授	玉井 信行	東京都	利根川流域で流況分析を行い、人間活動の影響を表現する新しい指標を探り、環境流量の設定基準を導出する。
12-1-I-1)-①-6	1	1212	粘着性土の浸食機構の解明とその現地河川への適用に関する調査・研究	早稲田大学理工学部	助教授	関根 正人	東京都	粘着性土の特性に応じた合理的な浸食速度式を導くとともに、その浸食特性を評価する試験法を開発する。
12-1-I-1)-③-15	1	1212	河口・海岸域の生態系環境造成と管理に関する調査・研究	(社)国際海洋科学技術協会	会長	佐古 一	東京都	河口・海岸域の生態系環境造成と管理に対する技術の構築と手法の研究を行う
12-1-I-1)-③-17	1	1212	砂利採取跡のワンド造成による魚類生息環境の改善効果に関する分析	山梨大学工学部	教授	北村 眞一	山梨県	笛吹川における砂利採取跡をワンドとして造成し、ハビタット多様性の点から魚類・水質調査により評価する。
12-1-I-1)-③-9	1	1212	環境指標生物を用いた多自然型護岸工事の環境影響評価に関する研究	茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター	助手	中里 亮治	茨城県	多自然型護岸工事施行後の北浦湖岸において底生動物の多様性と動態の経時的調査から環境影響評価を行う。

平成12年度 新規採択一覧(4/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-1-I-1)-④-4	1	1212	中小河川での多自然型川づくりのためのGISデータベースの実践的構築・活用方法	宇都宮大学工学部	助教授	池田 裕一	栃木県	地方自治体の業務と地域社会の活動にリンクしたGISデータベースの構築・活用方法を実践的に提案する。
12-1-I-1)-⑧-6	1	1212	山地河道における土砂動態観測システム	京都大学農学研究科	助教授	藤田 正治	京都府	山地河道における土砂動態をウォッシュロードを指標としてモニタリングする方法を開発する。
12-1-I-1)-③-32	1	1212	汽水魚産卵床確保の視点からの河床動態調査	鳥取大学農学部	教授	奥村 武信	鳥取県	千代川水系湖山池の内水面漁業の対象魚ワカサギの産卵床確保に関して長柄川での河床砂礫動態を調査する。
12-1-I-1)-④-6	1	1213	土砂災害に対する地域に適した避難システムの構築	群馬大学工学部	教授	小葉竹 重機	群馬県	住民アンケートとシミュレーションにより地域に適した土砂災害の避難システムを構築していく手法を開発する
12-1-I-1)-④-9	1	1213	河川・沿岸域におけるローコスト防災情報・救援システムの研究	(社)海洋産業研究会	会長	大庭 浩	東京都	河川・沿岸域における早期被害情報把握と効果的救援に資する、ローコスト防災情報・救援システムの研究
12-1-I-1)-②-2	1	1213	水害保険と治水事業の市場評価に関する研究	京都大学大学院工学研究科	教授	小林 潔司	京都府	水害保険市場との相互依存関係に着目した治水投資の経済便益評価方法を提案する。
12-1-I-1)-④-22	1	1213	雲仙普賢岳の火山災害資料・防災施設の利活用に関する調査研究	長崎大学工学部	教授	高橋 和雄	長崎県	雲仙普賢岳の火山災害資料の収集・保存および防災施設内とその周辺の利活用方策の具体化を調査研究する
12-1-I-1)-④-2	1	1214	SEAによる河川環境整備計画策定プロセスの構築に関する研究	北海道大学大学院工学研究科	教授	加賀屋 誠一	北海道	河川環境整備計画策定プロセスに、SEAの考え方を適用し、政策、計画、事業プログラムの体系的方法を構築
12-1-I-1)-⑦-1	1	1214	親水、修景等水環境創造システムに関する研究	日本オゾン協会	会長	宗宮 功	東京都	水環境創造技術・設備の実態調査とオゾン利用システムの評価・提案。

平成12年度 新規採択一覧(5/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-1-I-1)-⑦-2	1	1214	産業排水の環境負荷低減対策の現状と課題に関する調査研究	(社)産業と環境の会	会長	濃野 滋	東京都	今後の水環境保全対策に資するため、産業排水の環境負荷低減対策の現状と課題についての基礎的な調査を実施。
12-1-I-1)-⑦-3	1	1214	工業用水使用実態調査	(財)造水促進センター	理事長	藤村 宏幸	東京都	工業用水の水使用実態を調査し、回収使用の実施例等を収集整理して広く利用可能な実施例集を作成。
12-1-I-1)-⑦-4	1	1214	繊維屑を用いた繊維ろ材ろ過による排水の高度処理	大阪産業大学工学部	教授	菅原 正孝	大阪府	廃棄物の繊維屑をろ材とする繊維ろ材ろ過装置の清澄ろ過と生物ろ過としての特性および高度処理への適用研究
12-1-I-1)-④-20	1	1214	韓国八堂ダム周辺の浄水水源保護区域に関する調査研究	九州大学経済学部	助教授	深川 博史	福岡県	韓国最大のダム湖周辺の浄水水源保護区域について、環境保全対策の現状を調査研究する。
12-1-I-1)-③-2	1	1215	シマフクロウが生息できる河川環境調査事業	タンチョウとシマフクロウを十勝川水系に呼びもどす会	会長	藤巻 裕蔵	北海道	シマフクロウが生息できる河川モデルを立案し、生物にとって理想的な川づくりのための基礎調査を行う
12-1-I-1)-③-1	1	1215	流域土地利用および河川改修に伴う微細砂の生産・流出形態と河川生物相に及ぼす影響	北海道大学大学院農学研究科	助教授	中村 太士	北海道	微細砂の生産・流出・堆積過程および微細砂堆積が河川生物相の生息場環境に与える影響を明らかにする
12-1-I-1)-③-11	1	1215	河川生態系への攪乱の要因に関する調査研究	前橋工科大学	教授	土屋 十圀	群馬県	洪水、河川工事が底生生物、魚類に与える影響に関して把握し生態変動を河川計画に反映させるための検討
12-1-I-1)-③-12	1	1215	荒川下流の塩分濃度のアシの生長への影響の調査研究および市民研究者の育成	埼玉大学理工学研究科	助教授	浅枝 隆	埼玉県	研究者、市民、河川管理者の組織による定期調査による荒川河流のアシの生長に対する塩分濃度の影響の調査
12-1-I-1)-④-7	1	1215	子供・保護者・教員の意識・行動から見た子供の自然体験の場としての水辺のあり方に関する研究	日本大学理工学部海洋建築工学科	助教授	畔柳 昭雄	千葉県	子供、保護者、教員の水辺に対する意識・行動を媒介とし子供の視点に立った水辺環境整備に対する知見を得る

平成12年度 新規採択一覧(6/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-1-I-1)-①-4	1	1215	河川生態系における群集代謝の研究	桜美林大学	名誉教授	三島 次郎	東京都	河川生態系のエネルギー流、物質代謝把握のための群集代謝測定法の応用と数河川での測定
12-1-I-1)-①-7	1	1215	都市河川水中の腐植物質等の着色成分の特徴と由来に関する研究	東京工業大学土木工学科	助教授	浦瀬 太郎	東京都	都市河川水中のフミン質等着色成分の特徴・流出形態・下水処理水等の着色への寄与を明らかにする
12-1-I-1)-③-14	1	1215	琵琶湖南湖の湖岸環境と鳥類の生態	環境科学(株)	技師	清水 哲也	東京都	琵琶湖南湖湖岸部の潜在的な特徴を、地形(湖岸線)・水生植物分布・鳥類相の3つの要素から解析を試みる。
12-1-I-1)-③-20	1	1215	水生昆虫を指標とした河川敷生態系の機能と構造に関する研究	信州大学繊維学部	助教授	平林 公男	長野県	生態系に配慮した川づくりを進めるために、河川敷生態系の機能と構造について水生昆虫を指標に解析を行う。
12-1-I-1)-③-7	1	1215	長期的水環境の変遷と生物個体群サイズに関する研究	筑波大学生物科学系	準研究員	東城 幸治	茨城県	河川における長期的な水環境の変遷と生物個体群サイズの増減に関する調査研究
12-1-I-1)-③-8	1	1215	生態系に配慮した水辺ビオトープづくりのための集団遺伝学的研究	国立科学博物館筑波実験植物園	研究官	田中 法生	茨城県	生態系に配慮した水辺ビオトープづくりのための水生植物の導入方法について検討する集団遺伝学的研究
12-1-I-1)-③-10	1	1215	ミティゲーションが淡水魚類の生息に及ぼす効果の解明	宇都宮大学農学部	教授	水谷 正一	栃木県	河川一水路一水田の水域間ネットワークの再構築と近自然型の河川整備(ミティゲーション対策)が淡水魚類の生息に及ぼす効果を解明する
12-1-I-1)-③-19	1	1215	阿賀野川床固工(沢海・渡場)付近の陸水環境と魚類および底生動物の遡上・定着に関する研究	新潟河川生態研究グループ	教諭	松本 史郎	新潟県	阿賀野川床固工(沢海・渡場)付近の河川環境と陸水生物の群集構造及び遡河性動物の遡上実態を調査する。
12-1-I-1)-③-25	1	1215	琉球列島の河川・ダム湖に生息する貴重昆虫類の分類・生態学的研究とその自然保護への応用的研究	名古屋女子大学大学院生活学研究科	教授	佐藤 正孝	愛知県	琉球列島の河川・ダム湖における貴重昆虫類についての実態調査に基づく環境対策への提言などに関する研究

平成12年度 新規採択一覧(7/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-1-I-1)-③-24	1	1215	宮川河口汽水域に生息するヒヌマイトトンボの生活史に関する基礎的研究	三重大学教育学部	教授	渡辺 守	三重県	河口の汽水域に生息するヒヌマイトトンボの生活史を調べ保全対策として創出されるヨシ原の水環境を検討する。
12-1-I-1)-①-10	1	1215	開水路植生流れとそれに伴う河川環境に関する研究	京都大学工学研究科	教授	楠津 家久	京都府	本研究は、植生流れと河川環境を組織乱流理論を駆使して理論的・実験的に解明し、社会のニーズに応える。
12-1-I-1)-③-27	2	1215	人工磯浜に出現する生物種に関する共同研究	京都大学大学院工学研究科	教授	酒井 哲郎	京都府	明石大蔵海岸の人工磯浜に出現する生物種とくに植物に関して調査し、その環境要因との関係を明らかにする。
12-1-I-1)-③-29	2	1215	淡水動物の分類基礎研究の組織化と情報の統合	大阪府立大学総合科学部	教授	谷田 一三	大阪府	淡水動物の分類基礎研究を進めるため、共同研究情報交換の研究会を組織化し、分類基礎情報を公表する。
12-1-I-1)-③-30	1	1215	魚類等の河川内湧水利用状況調査-Ⅱ	大阪府立淡水魚試験場	場長	矢田 敏晃	大阪府	河川内の湧水域と魚類のかかわりを調査し、魚類の生息環境保全に資する
12-1-I-1)-③-31	1	1215	コウノトリの生息域としての円山川水系の面的把握と生態系保全、その2	姫路工業大学自然・環境科学研究所	教授	江崎 保男	兵庫県	円山川水系について餌動物の分布情報と環境情報を収集し、野生復帰するコウノトリの生息可能域を推定する
12-1-I-1)-③-33	1	1215	岡山市中心部旭川土手に生息するジャコウアゲハの生態調査	岡山市立岡山後楽館高等学校	教諭	竹入 隆弘	岡山県	岡山市中心部旭川土手に生息するジャコウアゲハの生態に関する調査・研究を行い、河川の保全・利用を考える。
12-1-I-1)-③-34	1	1215	太田川流域の遺伝子ネットワークの解析	広島大学総合科学部	教授	中越 信和	広島県	キシツツジの遺伝子の解析を行ない、河川構造物がどの程度遺伝的隔離に影響を及ぼしているかを研究する
12-1-I-1)-③-35	1	1215	スナガニ類の物質循環機能からみた吉野川河口域の環境評価の計測	徳島大学大学院工学研究科	教授	村上 仁士	徳島県	吉野川潮間帯の主要生物であるスナガニ類の物質循環機能を定量的に測定し、河口域の環境価値の計測を試みる

平成12年度 新規採択一覧(8/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-1-I-1)-③-36	1	1215	河道内樹木の管理のための生態学的立地ポテンシャルの把握	徳島大学工学部	助教授	鎌田 磨人	徳島県	樹木群落を州上に持続的・継続的に配置するために、那賀川・吉野川で優占する樹木の立地特性を解明する。
12-1-I-1)-③-38	1	1215	河床構造と物質循環機能、流量変動下におけるバイオフィームと藻類食者の相互作用解析	愛媛大学理学部	助教授	大森 浩二	愛媛県	バイオフィームと藻類食者の相互作用が、河川生態系の物質循環に与える影響解析。
12-1-I-1)-③-39	1	1215	河川生態系を活用した中高一貫教育従事者の再教育	高知大学理学部	教授	町田 吉彦	高知県	吉野川水系汗見川の動物を中心とした中高一貫教育従事者の再教育と、教育実践のための総合調査の実施
12-1-I-1)-③-41	1	1215	水辺林再生による汽水域ビオトープの保全に関する基礎的研究	南九州大学園芸学部	教授	北村 泰一	宮崎県	耐塩水性樹種の植栽を主体とした水辺林再生による南九州地域の汽水域ビオトープ保全の具体的方法を検討する
12-1-I-1)-④-1	1	1216	基層文化としての河川空間とその意味世界についての研究	帯広畜産大学畜産学部	講師	関 礼子	北海道	阿賀野川の河川敷耕作と漁業が形成する空間を軸に、景観に示される生活文化の総体として河川文化を考察する
12-1-I-1)-④-5	1	1216	思川低地帯における防水建築「水塚」の分布・構造解明・意識調査	(財)渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団	理事長	豊田 高司	栃木県	水害常習地域の現状と水防災建築物・水防遺産の研究、解明
12-1-I-1)-④-16	1	1216	木曾三川地域における伝統文化の継承	三重大学教育学部	教授	中西 智子	三重県	木曾三川の治水の歴史と人々の生活、文化との関連を文化の継承の視点から調査研究を行う。
12-1-I-1)-⑧-8	1	1216	我国における石積み堤防の初現とその変遷の解明	(財)和歌山県文化財センター	主査	村田 弘	和歌山県	我国において石積みの堤防はいつ頃より用いられ、どのように変遷していったかを考古学的手法により解明する。
12-1-I-3)-1	2	1217	岩木川の学際的研究ー環境・技術・社会	弘前大学農学生命科学部	教授	澤田 信一	青森県	環境・技術・社会の各分野から、岩木川流域の課題整理・分析を行い学際的な総合研究を目指す

平成12年度 新規採択一覧(9/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-1-I-1)-④-13	1	1217	水源地の地域社会の新しい発展方向(その2)	早稲田大学教育学部	教授	宮口 とし迪	東京都	転換期の山村を単純に衰退とみなさず、新しい価値を持つ少数社会を発展的につくり出す方向を検討する
12-1-I-1)-⑤-2	1	1217	都市内河川と街づくりに関する基礎的研究	慶應義塾大学環境情報学部	教授	石川 幹子	東京都	都市内河川と都市計画の関連を明治期から現代まで分析し、今後の街づくりと都市内河川の在り方について計画的手法の提案を行う。
12-1-I-2)-1	1	1217	河川・溪流の環境整備のための地域住民の参加方法に関する研究	山梨大学工学部	教授	砂田 憲吾	山梨県	河川や溪流の環境整備のための地域住民の有意義な参加の方法について、実際の川づくりを通して検証する。
12-1-I-1)-④-14	1	1217	長野県における河川整備計画への住民参加の実態と今後のあり方	信州大学農学部	教授	木村 和弘	長野県	長野県内で新たに作成される河川整備計画への住民参加の実態を検討し今後の望ましいあり方を考究する。
12-1-I-3)-2	1	1217	河川・湖沼と女性の生活的かかわりに関する国際比較研究	滋賀県立琵琶湖博物館	総括学芸	嘉田 由紀子	滋賀県	女性の視点からみた21世紀にむけた水生活文化の記録集を日本とアフリカの比較研究の中で作成する
12-1-I-1)-④-18	1	1217	下水処理水の還流による河川環境改善事業に対する市民の評価	関西大学工学部	教授	和田 安彦	大阪府	市民の下水処理還流による環境改善事業に対する評価を定量化し事業の満足度を評価する
12-1-I-1)-⑤-3	1	1217	人間と自然との調和を目指す河川水辺環境整備と住民参加に関する研究	国立鹿児島工業高等専門学校土木工学科	教授	疋田 誠	鹿児島県	河川水辺整備に伴う水際の環境変化を調査し、地方都市農村部における住民参加のあり方を検討する。
12-1-I-1)-⑧-4	1	1218	江戸川・中川における「不法係留船対策推進」の基礎的研究	聖徳大学人文学部	教授	島村 勇二	東京都	当該河川では全国のモデルとなる不法係留船対策を目指している。その施策展開に資する実証的調査を実施する
12-1-I-1)-⑧-10	1	1218	水環境の経済的価値に関する評価と測定の方法論開発と適用:霞ヶ浦、尾瀬、東京湾における事例研究	筑波大学社会工学系	教授	安田 八十五	茨城県	水循環系としての河川環境の評価と測定の方法論を開発し、霞ヶ浦を中心に調査を実施のうえ、政策への提言を行う

平成12年度 新規採択一覧(10/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-1-I-1)-④-17	1	1218	リスクからみた都市化流域の水環境管理に関する研究	立命館大学工学部	教授	山田 淳	滋賀県	都市化の著しい流域の水文学的、水質学的、生態学的リスクを定量化し、バランスのとれた政策を提起する。
12-2-1	1	2001	環境整備対策	南富良野町	町長	楯 大亮	北海道	空知川河畔の景観と環境を整備し、地域住民や子供たちに水辺の自然に親しむ場を提供する
12-2-2	1	2001	水の郷ブナの木子育て応援隊	エコワークいさわ水の郷	委員長	佐々木 寿雄	岩手県	子供から大人までのボランティアを募り、荒廃した山地にブナの苗木を植樹し、水源涵養や環境保全に資する
12-2-3	1	2001	バイカモと自然環境	自然環境研究会	会長	増渕 昭	栃木県	河川改修の河床植物の保全と移植活動。特に清流に生殖する「バイカモ」についての活動
12-2-4	1	2001	桜つつみを生かした花壇とリサイクル活動	桜つつみに花を育てる会	代表	野沢 良子	栃木県	鬼怒川の桜つつみを活用して、ハーブを中心とした花壇と土手の芝を利用した堆肥造りと堆肥の利活用
12-2-5	1	2001	溜川自然環境整備事業	玉島商工会議所環境委員会	委員長	兼信 英雄	岡山県	溜川の自然地形を生かした住民参加型植生護岸の取り組み
12-2-6	1	2001	野村ダム湖畔里山雑木林整備事業	野村町	町長	大塚 功	愛媛県	野村ダム湖畔町有山林に里山の雑木林を整備し、町内外の方に自然観察や散策などの活動を展開する。
12-2-7	1	2001	水無川グリーンロード整備事業	安中地区まちづくり推進協議会	会長	大町 辰朗	長崎県	噴火災害の被災地住民による植樹を行う
12-2-8	1	2001	川内川(大鶴湖)左岸環境整備対策(看板設置)	大口市	市長	隅元 新	鹿児島県	大鶴湖の美しい景観と自然環境を保全するため、看板を設置し普及啓発に活用する。

平成12年度 新規採択一覧(11/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-2)-1	1	3111	リバースクール「千歳川・かわ塾」の開催	水環境北海道	理事長	佐伯 昇	北海道	川をフィールドに流域を3泊4日で移動しながら自然体験・学習を行うリバースクールを開催する。
12-3-I-2)-2	1	3111	川で遊ぼう幾春別川	三笠カヌークラブ	会長	高篠 和憲	北海道	カヌー競技会とあわせて一般市民も参加できるラフティング、魚釣り、川泳ぎなどのイベント開催
12-3-I-2)-3	1	3111	トンボの飛び交う”里沼”づくりを目指して～高校生の野外研究活動	北海道札幌拓北高等学校理科研究部	校長	工藤 晃司	北海道	トンボを環境の指標として、その生態及び植生との関係を明らかにし、多自然型の水環境保全の方法を発見する
12-3-I-2)-4	1	3111	河川愛護への支援活動	北海道河川環境整備促進協議会	会長	菊谷 勝利	北海道	当協議会加入市町村の愛護団体等が行う地域固有の河川に係る生活・文化等の環境整備活動の推進と育成を図る
12-3-I-2)-5	1	3111	ラムサール条約登録20周年釧路川保全普及啓発事業	釧路国際ウェットランドセンター	理事長	綿貫 健輔	北海道	地域住民等を対象に釧路川の価値についての理解を深めるため、カヌー等を活用した河川環境の観察会を実施する
12-3-I-2)-6	1	3111	清流維持の河川清掃運動と啓蒙及森林保全活動	後志利別川清流保護の会	会長	秋元 壽	北海道	きれいな水辺を作っていくための清掃活動と啓蒙の継続水流の源である森林作りの推進と植樹活動
12-3-I-7)-2	1	3111	十勝流域会議設立に向けた指導者養成・登録事業	特定非営利活動法人帯広NPO28サロン	理事長	千葉 シゲル	北海道	流域会議設立に向けて先導的役割を担い、河川における自然体験教育活動のリーダーとなる人材を育成する
12-3-I-2)-7	1	3111	川の街、五所川原の自然との共生を市民と考える	(社)五所川原青年会議所	理事長	佐藤 工	青森県	河川や水辺にいる水生生物を通じて、自然の大切さを学び、川との共生と環境教育を考える。
12-3-I-7)-4	1	3111	胆沢川再発見事業	北上川倶楽部	会長	三好 京三	岩手県	胆沢川の水資源をキーワードに流域の自然や歴史文化等の資源を再発見する実践活動を行い流域の未来を考える

平成12年度 新規採択一覧(12/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-2)-8	1	3111	宮城県蕪栗沼の湿地環境に関する地元住民への普及啓発事業	蕪栗ぬまっこくらぶ	会長	千葉 俊朗	宮城県	地域住民や地元農家を対象とした蕪栗沼探検ツアーを行い、沼に対する認識の向上、意識改革を図る。
12-3-I-2)-9	1	3111	河川愛護への支援活動	宮城県治水協会	会長	川井 貞一	宮城県	水辺の美化活動や河川教育活動等の河川愛護活動を行う河川愛護団体等に対し助成金を交付し支援を行う。
12-3-I-2)-10	1	3111	平成12年度「定川水辺の学校」実施事業	矢本町定川清流化推進協議会	会長	佐藤 正己	宮城県	矢本町の母なる川「定川」の清流化の啓発普及を図るための複合ソフト事業を実施
12-3-I-2)-48	1	3111	児童の健全育成	志田郡松山町立下伊場野小学校	校長	内海 光悦	宮城県	水辺の楽校を積極的に活用し、児童の健全育成をめざした実践計画
12-3-I-7)-7	1	3111	さあ飛び込もう！母なる米代川下り探検隊	世界遺産白神山地を望む米代川流域川下り実行委員会	代表	笹木 政美	秋田県	母なる米代川を小坂町から2日間で川下りし、川から自然を観察し、環境保全の大切さを直接体験する
12-3-I-2)-12	1	3111	三瀬川を魚の住むきれいな川にしよう	鶴岡市立三瀬小学校	校長	熊谷 宗英	山形県	三瀬川の継続的な水質調査と竹炭による河川の浄化活動を通じた環境保全運動
12-3-I-2)-13	1	3111	河川愛護の支援活動	阿賀川・川の達人の会	代表	坂下 諭	福島県	川遊びの達人を養成する教育プログラムの実施及び川にかかわる地域活動の活動支援
12-3-I-2)-18	1	3111	多自然型河川工事の現場施工研究	多自然型河川工事現場施工技術研究サークル	リーダー	出村 光雄	埼玉県	河川工事にたずさわる人達による参加型の多自然型川づくりの実践普及を進めていく。
12-3-I-7)-10	1	3111	河川愛護交流会	埼玉県河川協会	会長	小林 一夫	埼玉県	川を様々な角度から考えるとともに、河川愛護団体相互の情報交換や交流を目的に交流会を開催する。

平成12年度 新規採択一覧(13/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-2)-41	1	3111	黒部川浄化啓発事業	黒部川汚染防止対策協議会	会長	鈴木 弘治	千葉県	黒部川の水質浄化啓発のため水質浄化啓発ポスター展を実施し作品を掲載したパンフレットを作成して配布する
12-3-I-2)-42	1	3111	河川浄化対策啓発事業	坂川に清流を取り戻す会	代表	秋山 淳子	千葉県	水質や生物調査の内容を広報したり、研修会の場で意見交換をし、家庭でできる浄化対策を充実させる。
12-3-I-2)-20	1	3111	市民による「西暦2000年の多摩川を記録する運動」	特定非営利活動法人多摩川センター	代表理事	横山 十四男	東京都	西暦2000年の到来を機に、市民の眼で河川環境をとらえ記録を行なう。
12-3-I-2)-22	1	3111	「釣り」を通じた川の環境教育プログラム集の開発と普及	(社)日本環境教育フォーラム	理事長	北野 日出男	東京都	釣りを通じた川の環境教育プログラム集を、試験的プログラムと全国研究会を開催した上で製作・普及する。
12-3-I-4)-3	1	3111	最新の河川流量測定調査技術と手法指導による啓発	(社)電力土木技術協会	会長	吉田 方明	東京都	水力資源開発と河川環境整備の基礎となる河川流量測定の最新の技術と手法を集大成し流量測定の精度を高める
12-3-I-7)-12	1	3111	多摩川の癒し効果の体験交流に基づくバリアフリーの水辺環境づくり	多摩川癒しの会	会長	長谷川 幹	東京都	年令・障害を超えた交流イベントを開催して多摩川の癒し効果を体感実証しつつ、川のバリアフリー実現を図る
12-3-I-7)-13	1	3111	みんなで考える“いい川”“いい川づくり”2000年「川の日」ワークショップの実施	「川の日」ワークショップ実行委員会	委員長	森 清和	東京都	「いい川」とは何かをテーマに住民と河川管理者双方から事例を公募し、公開審査方式でワークショップを行う。
12-3-I-8)-7	1	3111	「森と湖に親しむ旬間」全国事業	「森と湖に親しむ旬間」全国行事实行委員会	会長	平松 守彦	東京都	ダムや水源林への国民一般の関心と理解を深め、円滑な水資源開発に資するため、全国対象公募事業等を行う。
12-3-I-2)-24	1	3111	相模川低水護岸域での自然観察活動	厚木市立相川小学校	校長	松永 稔之	神奈川県	相模川低水護岸域を活用し、生息する生物の観察を通して、自然に親しみ河川への理解を深める。

平成12年度 新規採択一覧(14/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-2)-25	1	3111	境田川下流(仮称)親水公園でのイベント活動にて河川愛護を広める	水辺の楽校(境田川)の会	代表	西井 伯夫	神奈川県	草刈・河床の清掃・杉の独木船作り・河原で映画会・炭焼で木炭の浄化装置作り等の活動にて河川愛護を広める。
12-3-I-8)-9	1	3111	みんなでつくる、21世紀への鶴見川流域ウォーキングルート	鶴見川流域ネットワーク	世話人代	草野 重芳	神奈川県	現在の鶴見川流域の姿を歩いて記録し体験を通じて21世紀に伝えるウォーキングルートの選定を行う
12-3-I-2)-15	1	3111	「ハーブフローの会」の小貝川・河川愛護活動	ハーブフローの会	会長	結城 直子	茨城県	小貝川河川敷に環境教育の拠点をつくり、それを媒介とした多彩な河川愛護・環境教育活動の展開
12-3-I-2)-16	1	3111	河川愛護活動	にのみや河川愛護ボランティアグループ	代表	野沢 百合子	栃木県	恵まれた河川環境を通しての体験学習等を実施し、河川愛護の理解を深め、流域交流の場として活用を図る。
12-3-I-8)-10	1	3111	さくら・ふるさとまちづくり運動 魚野川流域緑地推進事業	魚野川を育む会	会長	羽吹 登	新潟県	流域住民参加し地域の環境教育保全を目的とする緑地推進と国花さくらを愛する心を養い住民のいこいの場とする
12-3-I-2)-26	1	3111	水郷の里復活をめざして	木場潟を美しくする会	会長	北 清種	石川県	水郷の里の復活を目指して、木場潟周辺8町の住民達による「ありし日の木場潟の美しい姿」を甦らせるための運動。
12-3-I-2)-27	1	3111	河川美化報償特別事業	岐阜県河川協会	会長	浅野 勇	岐阜県	県内河川愛護団体が実施する河川清掃・イベント等の活動に対し助成を行う
12-3-I-2)-28	1	3111	長良川河川環境保全と空間利用対策(循環型社会的視点から)	長良川環境レンジャー	会長	藤サキ 義治	岐阜県	長良川全流域の河川環境の保全とその安全な空間利用の創出について循環型社会的視点からその手法の開発を行う
12-3-I-7)-16	1	3111	川のインストラクター養成プログラム作成事業	静岡県流域ネットワーク	会長	原 隆一	静岡県	「静岡みずがき倶楽部」「講座」「研修」の3本柱によるプログラムをつくるとともに、内容を全国発信する。

平成12年度 新規採択一覧(15/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-2)-29	1	3111	先人達の河川技術と暮らしを学ぶ環境教育活動	ドラゴンリバー交流会	会長	嶋田 正	福井県	明治の砂防堰堤群の調査研究を通して地域の暮らしと歴史、先人達の河川技術を学び今後の環境教育に役立たせる
12-3-I-2)-30	1	3111	淀川流域一級河川安威川における河川愛護への支援	大阪府河川協会	会長	山西 敏一	大阪府	淀川流域河川安威川での河川愛護思想の普及・啓発を図ることにより、河川の美化・浄化に努める
12-3-I-2)-31	1	3111	仁徳陵・内川水環境再生プラン推進事業	堺市河川水路課	市長	幡谷 豪男	大阪府	悪化した仁徳陵・内川の水環境改善のため、市民・行政・事業者が共に取り組む再生プラン推進のための啓発事業
12-3-I-7)-17	1	3111	「川に学ぶ」シンポジウムin近畿	「川に学ぶ」シンポジウムin近畿実行委員会	実行委員	土谷 朋子	大阪府	「川に学ぶ」社会を実現するために、「川に学ぶ」研究会の検討の一環として近畿圏でシンポジウムを開催する。
12-3-I-2)-32	1	3111	生命輝け！東条川	東条町立東条東小学校	校長	藤原 明	兵庫県	東条川で遊び、学ぶ。それをベースに、地域と一体になり、東条川の浄化をめざす環境教育に取り組む。
12-3-I-7)-19	1	3111	メダカのある里づくり運動	メダカのある里づくり実行委員会	委員長	清水 圭一	兵庫県	メダカのある里づくり運動を通して、水辺環境の保全・啓発と快適な水辺空間づくりネットワークを推進する。
12-3-I-2)-50	1	3111	佐保川の清流をとりもどす活動	奈良市立佐保川小学校	事務局長	木村 紘	奈良県	佐保川での体験を通して、その環境を理解し、みんなで佐保川の清流をとりもどす活動をする。
12-3-I-2)-51	1	3111	河川愛護運動	真締川まつり実行委員会	校長	菊谷 功	山口県	真締川まつりを行うことによって、河川に親しみ、お互いの交流を進め、河川愛護運動の推進を図る。
12-3-I-2)-33	1	3111	ほたる川河川環境保全のためのリーダー養成と住民への環境教育促進事業	元気やまかわネットワーク	代表	尾賀 俊吉	徳島県	ほたる川河川環境保全のためのリーダー養成と住民への環境教育促進事業(もう一度ホタルを！)

平成12年度 新規採択一覧(16/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-2)-34	1	3111	河川愛護団体等への助成事業	徳島県河川協会	会長	野村 靖	徳島県	徳島県内における河川愛護活動等への助成
12-3-I-2)-52	1	3111	吉野川河川美化啓発活動	吉野川流域交流塾	会長	河村 泰輔	徳島県	河川愛護, 環境教育活動(吉野川河川美化啓発活動)
12-3-I-7)-22	1	3111	四国三郎吉野川河川環境保全啓発事業	特定非営利活動法人新町川を守る会	理事長	中村 英雄	徳島県	住民3万人による吉野川クリーンアップ大作戦と吉野川の恵みに感謝する上流・下流・海区の地域交流イベント
12-3-I-2)-35	1	3111	川の水質と生物調査	新田高校生物地学部	教諭	丹下 一彦	愛媛県	高校の部活動において、川の水質と生物調査を行う。都市河川に生物が安定して生息できる条件を調査する
12-3-I-2)-36	1	3111	町内を流れる関川及び浦山川の河川愛護・環境教育活動	土居町ラブリバー推進協議会	会長	相馬 紀夫	愛媛県	草刈り、ゴミ拾いなどの清掃活動を実施し、イベント及び広報等で、河川愛護の涵養をはかる。
12-3-I-2)-37	1	3111	河川愛護への支援活動	高知県土木協会	会長	東川 正弘	高知県	県内の河川愛護団体等が行う河川美化活動, 愛護活動に対し、その経費の全部または一部を助成する
12-3-I-2)-38	1	3111	人と川とのよりを戻そうプロジェクト	波佐見・緑と水を考える会	代表	安武 睦裕	長崎県	希薄になった川とのつきあいをとり戻すために川遊びやシンポジウム等の事業を実施する。
12-3-I-8)-12	1	3111	雲仙普賢岳噴火10周年復興記念植樹祭	島原市	市長	吉岡 庭二郎	長崎県	噴火10周年の行事の一環として、義援金提供者を交えた植樹祭で砂防国土保全の重要性をアピールする。
12-3-I-2)-43	1	3111	イベントや研修を通じオリジナルポートを利用した事業	NPO法人豊前の国建設倶楽部	理事長	木ノ下 勝矢	大分県	次世紀の地域づくりのモデル的実践の実施地域決定による、イベントを通じたネットワークと人材育成事業

平成12年度 新規採択一覧(17/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-7)-5	1	3131	東北地方、1級河川流域活動団体、ネットワーク事業。	特定非営利活動法人水環境ネット東北	代表理事	新川 達郎	宮城県	各河川、水系ごとの川・水の市民活動団体の調査とネットワークづくりをすすめ流域の様様な上下流交流を図る。
12-3-I-1)-25	1	3141	千葉県利根川治水百年記念行事	千葉県利根川治水百年記念行事実行委員会	会長	井上 裕	千葉県	利根川治水事業百周年を記念し、今までに行ってきた記念行事の記念誌を作成する。
12-3-I-1)-12	1	3141	昭和23年9月アイオン台風による狩川被害の記録	南足柄市	市長	鈴木 佑	神奈川県	アイオン台風による狩川の被害を記録した冊子を作成し、治水対策等を永続的に普及啓発する
12-3-I-2)-46	1	3141	長良川安全・自然保護・環境対策事業	岐阜市	市長	浅野 勇	岐阜県	河川空間の適切な利用を図るため、安全・自然・環境保全に関わるルールを作り、全市的な啓発・指導活動を展開
12-3-I-3)-11	1	3141	災害のない河川づくりをめざしてー吉野川、重信川ならびに肱川流域ー	四国地域自然災害研究推進会議	愛媛大学	八木 則男	愛媛県	四国の河川災害に関するシンポジウムを行い、環境保全に傾いている住民運動へ河川行政本来の視点を提示する
12-3-I-3)-13	1	3141	防災意識啓発事業の実施	(社)九州建設弘済会	理事長	今村 瑞穂	福岡県	防災意識の向上及び治水対策の重要性について、広く一般の人々に広報するため、舞台化による講演を行う
12-3-I-1)-2	1	3151	親しめる川づくりサークル	親しめる川づくりサークル	リーダー	南 直之進	青森県	川に親しみ、川を愛する心の醸成を子供の時から育む為、弘前市全小学校に配布し、教材として利用を図る。
12-3-I-1)-1	1	3151	北上川の総合学習「活動資料集及び副読本」等の作成	北上川中流域エコミュージアム推進会議	代表	高杉 良吉	岩手県	小中学校総合学習等に係る、北上川とくらし、自然環境を学ぶ「川と私たち活動資料集」の作成
12-3-I-1)-3	1	3151	河川環境保全啓発の副読本の作成	大館自然の会	会長	明石 良蔵	秋田県	地域の人々が長木川の生態系を知り、河川環境保全の大切さに関心を高め、理解を深めるような長木川副読本の作成

平成12年度 新規採択一覧(18/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-5)-1	1	3151	ランドアート2000テレビ番組新しい川との出会い～多自然型川づくり	あきたランドアート協議会	会長	菅原 三朗	秋田県	雄物川における多自然型河川整備をテーマとしたテレビ番組を制作し、地域住民の公共事業に対する理解を深める。
12-3-I-5)-2	1	3151	ラジオドラマ「雄物川白ひげの大水伝説」	湯沢雄勝水資源開発研究会	代表	鵜沼 順二郎	秋田県	湯沢市のFM局を利用し雄物川にまつわる歴史や伝説を題材にしたラジオドラマを製作・放送を行う。
12-3-I-1)-4	1	3151	最上川中流文化啓発事業	本合海エコロジー	会長	木村 正	山形県	最上川中流を訪れた歌人たちの文化講演会と中流部の風土・文化に関する副読本発刊
12-3-I-1)-5	1	3151	荒川流域活動フィールドマップ発行事業	荒川流域ネットワーク実行委員会	代表	恵 小百合	埼玉県	荒川流域の市民団体のフィールドと主な事業をマップ化し、三ツ又沼など先進的な取り組みを知ってもらう
12-3-I-1)-6	1	3151	手賀沼年表の刊行	美しい手賀沼を愛する市民の連合会	会長	星野 保	千葉県	手賀沼浄化をすすめるには沼の歴史への理解を深めることが大切で家族三代で読める沼の歴史年表を刊行する。
12-3-I-1)-7	1	3151	副読本「おもしろ川ランドⅡ」の増刷	千葉県河川協会	会長	井上 裕	千葉県	平成10年度に全面改訂を行った副読本「おもしろ川ランドⅡ」の増刷
12-3-I-1)-8	1	3151	手取川源流・白山甚之助谷の大崩壊に関する地質調査のドキュメンタリー・ビデオの製作	東京工業大学開発システム工学科太田研究室	教授	太田 秀樹	東京都	甚之助谷周辺の大崩壊がなぜ起こったのか。不動滝周辺の地質調査をビデオにして、秘境の自然災害を見せる。
12-3-I-1)-9	1	3151	多摩川サケの会環境教育推進教材作成	多摩川サケの会	代表	菅沼 定利	東京都	川とそこに住む生き物を題材にした紙しばい風の教材を作成・配布することで、環境教育を推進する。
12-3-I-1)-10	1	3151	川の遊び紹介ビデオ製作	(株)メディアビジョン	代表取締役	野田 拓実	東京都	日本の川の自然特性を活かした伝承遊びや、現代に合うように再構築された川遊びをわかりやすく紹介する

平成12年度 新規採択一覧(19/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-2)-23	1	3151	環境総合学習「多摩川」実践のための雨水利用による観察池、水田の設置と学習活動	稲城市立稲城第六小学校	校長	斎藤 節子	東京都	環境総合学習「多摩川」実践を進める体験活動を行う雨水利用の観察池、水田の設置とそれを利用した学習
12-3-I-4)-1	1	3151	「改訂新版都市生活水」の制作・配布並びに「第8回水のエッセイコンテスト」の実施	水のエッセイコンテスト実行委員会	実行委員	清水 誠	東京都	高校生を対象に水に関する副読本を制作配布すると同時に水に関するエッセイを募集し、啓発活動を行う
12-3-I-4)-2	1	3151	工業用水に係る啓蒙用ビデオテープの作成	(社)日本工業用水協会	会長	神田 真秋	東京都	工業用水は上水道と同様にライフラインのひとつであり産業活動に不可欠であることを普及啓発する
12-3-I-4)-4	1	3151	水使用合理化等造水に関する普及啓発活動	(財)造水促進センター	理事長	藤村 宏幸	東京都	水使用の合理化等の造水技術に関する講演会を開催するとともに造水技術普及用CD-ROMを製作する。
12-3-I-4)-5	1	3151	水資源の有効利用に関するセミナー	(社)日本沙漠開発協会	会長	久野 彦一	東京都	水資源の有効利用に関する問題について、大学・現場・学生を交えた討論を行い、本分野の発展・向上を図る。
12-3-I-5)-3	1	3151	多摩川河川整備計画づくりのインターネット広報	たまがわネット	幹事長	坂本 和雄	東京都	多摩川河川整備計画づくりの全てのプロセスを広報するとともに、作成される全資料を電子化し情報発信する。
12-3-I-1)-11	1	3151	大岡川学校副読本作成大岡川流域環境教育活動	大岡川流域連携市民会議	事務局長	鈴木 佳昭	神奈川県	大岡川学校講義録の出版と学校運営のための「まちの先生」の発掘、養成、組織化。市民による市民学校の社会実験活動。
12-3-I-2)-44	1	3151	相模川紹介用CD-ROMの製作と相模湖堆積土砂に関する市民啓発	市民ネットワーク・相模川	事務局長	小池 秀司	神奈川県	相模川の紹介用CD-ROMの製作と相模湖堆積土砂の河川放流に関する市民啓発と提案提起事業
12-3-I-5)-4	1	3151	インターネットを利用した水辺のネットワークづくり	都市河川研究会	代表	望月 史郎	神奈川県	水辺のネットワークづくりをインターネット(メーリングリスト、ホームページ)を利用して支援する実験

平成12年度 新規採択一覧(20/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-1)-13	1	3151	副読本の作成並びに環境教育活動の実施	飯山市	市長	小山 邦武	長野県	中学生への副読本及び一般市民の自然学習教材としての『飯山市の自然』の作成並びに環境教育活動の実施
12-3-I-5)-6	1	3151	「天竜川とともに生きる」(仮称)テレビ番組の制作・放送	(株)長野放送	代表取締役	佐久間 芳夫	長野県	天竜川を多角的に描き、広く住民に治水事業等の重要性を知らせる為、番組(55分・2回)を制作・放送する
12-3-I-1)-26	1	3151	「鬼怒川・小貝川水利用読本」編纂	鬼怒川・小貝川流域を語る会	会長	永瀬 純一	茨城県	両川流域の水利用の全容を平易で読み易く、幅広い分野に踏み込んだ出版物として編纂する
12-3-I-5)-5	1	3151	河川ドキュメンタリー番組自然と共に育む人たち(仮題)	(財)富山・水・文化の財団	理事長	黒崎 敬	富山県	砂防事業の面で典型的な常願寺川の白岩砂防ダム、本宮ダムを取り上げ富山の治水の歴史と現状を探る
12-3-I-1)-23	1	3151	馬瀬川ガイドマップ作成事業	馬瀬村森林山村活性化研究会	会長	見廣 元一郎	岐阜県	瀬や淵の名前を川の重要な文化として後世に伝え、川に愛着をもってもらうためのガイドマップを作成する
12-3-I-1)-14	1	3151	木曾三川、その流れと人とのさまざまな係わり	木曾川文化研究会	代表	久保田 稔	愛知県	人と水との戦いや川の恵みの歴史を探り、上下流域で異なる風土や川と人との多様な係わりに関する副読本作成。
12-3-I-1)-15	1	3151	由良川流域の小学生のための読本「私たちの由良川」の作成	特定非営利活動法人由良川流域ネットワーク	代表	四方 洋	京都府	由良川に対する理解を深め、親しみを持ち、川で学んでくれるような教材を作成し、流域の小学生に配付する
12-3-I-1)-16	1	3151	猪名川における環境教育のためのプログラムおよび副読本の作成	野草環境教育研究会	代表	服部 保	兵庫県	猪名川の植生、生き物を題材とした河川における環境教育の実践マニュアルを策定し、副読本の作成を行う。
12-3-I-1)-17	1	3151	河川保全啓発用副読本「ふるさと但馬の川(仮称)」の作成事業	(財)但馬ふるさとづくり協会	理事長	遠藤嘉 吉郎	兵庫県	副読本を作成し、但馬内の小学校に配布。河川における自然環境学習の一助とする

平成12年度 新規採択一覧(21/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-1)-27	1	3151	ホームページを活用した子ども参加型川マップづくり	兵庫県立人と自然の博物館	館長	河合 雅雄	兵庫県	河川環境と水生生物を題材とし、ホームページ上で自由に情報を書き込める地図を介し、川マップを作成する。
12-3-I-1)-18	1	3151	江の川流域川舟文化に関する資料及びビデオ作成	江の川流域会議	会長	安藤 周治	島根県	江の川流域独自の川舟製作工程すべてを映像収録し、流域の川舟文化に関する展示資料として公的施設に配付する。
12-3-I-5)-7	1	3151	ホームページ「わたしたちの斐伊川」作成	(株)テクノプロジェクト	社長	井原 紀雄	島根県	斐伊川を多角的に調査した成果をホームページにまとめ、学習・地域活動の支援や交流のための場を構築する
12-3-I-7)-20	1	3151	インターネットで結び河川と流域を題材とした総合学習	高梁川流域中学校総合学習研究グループ	代表	石井 和宏	岡山県	上流から下流までの中学校をインターネットで結び、河川と河川流域にかかわる総合学習の広域的実践の研究
12-3-I-1)-20	1	3151	フィールド学習教材CD-ROM「川に学び・川に遊ぶ」制作	地域問題研究会	代表	常石 美知代	高知県	水辺環境を中心とする自然環境への意識高揚を目的とし、水辺を見直すキッカケとなるCD-ROM制作
12-3-I-1)-21	1	3151	四万十川植生観察副読本の作成	とさしもつけの会	会長	澤良木 庄一	高知県	四万十川の植物自然を理解し、河川環境の保全や復元をはかるため、その指導や啓発のための副読本を作成する
12-3-I-1)-22	1	3151	副読本「川内川の生きものたち」刊行事業	鹿児島島の自然を記録する会	代表	寺田 仁志	鹿児島県	川内川にすむさまざまな生きものたちの種類、生態などについて紹介する副読本を作成し、学校等に配布する。
12-3-I-7)-1	1	3161	「水がきジャンボリーinとかち」の開催	(財)十勝エコロジーパーク財団	理事長	岩野 洋一	北海道	川遊び、環境教育などのリーダー育成(人材育成)と、「水辺の楽校」の先進的な活動の実践等を図る
12-3-I-3)-2	1	3161	東日本水回廊構想の実現	特定非営利活動法人北上川流域連携交流会	代表	平山 健一	岩手県	東北と関東を結ぶ水の道の交流連携と北上川舟運シンポジウムの開催

平成12年度 新規採択一覧(22/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-7)-3	1	3161	北上バリアフリー&リハビリ交流事業	ハッピーハウス	所長	千葉 知子	岩手県	精神障害者や高齢者のリハビリ、住民との交流、バリアフリーの促進を目指した河川空間活用のためのフィールドワーク
12-3-I-8)-1	1	3161	パナマツケの水辺プラザ活用計画	フィールドライフクラブ	代表	小原 昭男	岩手県	船着場等の整備がなされつつある花巻の水辺プラザで、舟を使ったイベントを中心に水辺の活用方を考える。
12-3-I-8)-2	1	3161	歴史回廊:舟運を探るツアー	みちのく岩手かっぱ村	事務局長	谷村 和郎	岩手県	明治35年、石川啄木ら中学生18人の北上川をくだった修学旅行ルートを追って体験する
12-3-I-3)-3	1	3161	東北メダカサミット開催	古川イベント研究会	世話人代	伊藤 和郎	宮城県	メダカに対するオピニオンリーダーとの交流を図り河川環境向上の重要性和川と地域との係わりを学ぶ
12-3-I-7)-6	1	3161	流域交流	非営利活動法人ひたかみ水の里	代表理事	新井 偉夫	宮城県	河川環境流域交流を常設し、野外体験スクール・河川環境パトロール・出前リバーマスター事業
12-3-I-2)-11	1	3161	国際交流カヌークルージングおものがわin2000	21世紀に向けた流域連携と河川愛護の思想・啓蒙をす	代表	二坂 信邦	秋田県	全国から参加者を募り、雄物川においてカヌークルージングを行い、川についての理解を深め啓発普及を図る
12-3-I-3)-6	1	3161	水環境フェア2000in大宮	水環境フェア2000in大宮実行委員会	委員長	新藤 享弘	埼玉県	うるおいのある美しい水環境の保全と創造を目指し、水環境に関するシンポジウム等様々な行事を開催する。
12-3-I-2)-19	1	3161	パートナーシップによる河川環境改善活動	(財)日本グラウンドワーク協会	理事長	都留 信也	東京都	全国各地のグラウンドワーク地域組織と連携したパートナーシップによる河川環境改善活動の実践
12-3-I-2)-21	1	3161	第16回水郷水都全国会議東京大会	水郷水都全国会議東京大会実行委員会	実行委員	島 正之	東京都	21世紀の望ましい水郷の姿を探るため、水都のあり方を、環境や文化面から考える啓発活動である。

平成12年度 新規採択一覧(23/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-2)-49	1	3161	流域ネットワーク	狛江古代カップ多摩川いかだレース実行委員会	塾長	大谷 國廣	東京都	かけがえのない自然の財産である多摩川を活用して、流域住民の交流を育み、ネットワークの確立を図ります。
12-3-I-7)-11	1	3161	流域連携社会の実現に向けたフォーラムの実施、ノウハウの整理や流域の情報交換促進	全国水環境交流会	代表幹事	森 清和	東京都	流域連携社会の実現に向けたフォーラムを実施し、ノウハウの整理や流域の情報交流の促進を行う。
12-3-I-7)-24	1	3161	あらかわ学会年次大会2000開催	あらかわ学会		宮村 忠	東京都	
12-3-I-3)-9	1	3161	よこはま川のフォーラム	「よこはま川のフォーラム」実行委員会	代表幹事	村橋 克彦	神奈川県	水辺月間を設定し、川の市民団体が一般市民とイベントを実施し月間の終わりに情報交流のフォーラムを開催する。
12-3-I-7)-14	1	3161	大岡川流域ネットワーク活動	大岡川流域まちかわ衆	代表世話	宮村 忠	神奈川県	大岡川リバーボランティア養成講座等を行い流域のネットワーク化を図る。大都市横浜での実験活動。
12-3-I-7)-15	1	3161	諏訪湖・天竜川クリーンアップ作戦、上下流域交流、天竜川ゆめの一とシンポジウム(仮称)	天竜川ゆめの一と実行委員会	実行委員	小坂 攄男	長野県	天竜川流域の水環境をテーマに流域住民、民間、行政が一体となって行う流域交流事業
12-3-I-2)-14	1	3161	水辺環境の啓発活動と地域交流	潮来町・白鳥を守る会	代表	小沼 由男	茨城県	白鳥飛来地周辺の水辺環境を整備し、野鳥にも人にも優しい自然環境再生の取り組みとその啓発活動
12-3-I-3)-4	1	3161	水際線シンポジウム	茨城県河川協会	会長	山口 武平	茨城県	県民とともに、水辺の周辺を含めた地域づくりについて考えるため、シンポジウムを開催する
12-3-I-7)-8	1	3161	アサザプロジェクト-霞ヶ浦・北浦流域文化交流会	特定非営利活動法人アサザ基金	代表理事	飯島 博	茨城県	講演会やエコツアーを行い官民一体水系一貫管理のモデルを示し流域間交流・相互理解に基づく事業展開へ。

平成12年度 新規採択一覧(24/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-7)-9	1	3161	利根川流域交流活動のためのネットワークづくり	さしまニューシティー開発整備推進協議会	会長	菅谷 憲一郎	茨城県	利根川流域交流活動のネットワークづくりと水辺環境の保全・活用の啓発・パンフレット作成・講演会の実施。
12-3-I-8)-3	1	3161	渡良瀬遊水地友の会活動	渡良瀬遊水地友の会	会長	松本 文雄	栃木県	友の会活動による広報・啓発運動
12-3-I-8)-11	1	3161	第9回全国川サミットin宮川	全国川サミット連絡協議会	会長	尾上 武義	三重県	一級河川名を自治体名とする全国の自治体が川への理解を深めより良い共生を探るために開催するサミット
12-3-I-2)-40	1	3161	野洲川フェスティバル(水と緑と人)	緑のもりやまを創る会	会長	阿加井 長一郎	滋賀県	湖国の大河「近江太郎」野洲川を舞台に水と緑と人とがふれあい、ふるさとの川づくりを体験する
12-3-I-3)-12	1	3161	全国なぎさシンポジウムINえひめ	全国なぎさシンポジウムINえひめ実行委員会	委員長	加戸 守行	愛媛県	海岸環境等の保全に対する国民的理解を深めることを目的として、シンポジウムを開催する。
12-3-I-7)-23	1	3161	住民・研究者・行政の連携による流域圏を単位とした地域づくり	流域圏(四万十)学会設立検討会	代表	村上 雅博	高知県	流域圏づくりを進めるために、講演会や住民団体・研究者・行政など多様な主体の交流を行う。
12-3-I-7)-25	1	3161	全国石橋サミット	全国石橋サミット実行委員会	代表	川野 由紀子	熊本県	人と川と石橋の共生をテーマに、土木事業が地域にもたらした恩恵や地域住民の参加のあり方等を考える事業
12-3-I-2)-39	1	3161	メダカのコンサート	鹿児島「メダカの学校」	事務局長	池田 博幸	鹿児島県	メダカの住めるような水辺環境の普及・啓蒙を目的として、県内の主要河川においてコンサートを行う。
12-3-I-6)-1	1	3171	集水域を単位とした持続可能なまちづくりに関する国際シンポジウムの開催	(財)日本生態系協会	会長	池谷 奉文	東京都	自然と共生した持続可能なまちづくりについてその理念と国内外の取り組みを紹介し、参加者とともに考える

平成12年度 新規採択一覧(25/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-6)-2	1	3171	水源地整備国際セミナー	水源地整備国際セミナー実行委員会	会長	豊田 高司	東京都	世界の各地域のダムに関する専門家が一堂に会し、「ダム水源地整備」に関する情報交換と技術交流を行う。
12-3-I-6)-3	1	3171	国際シンポジウム「科学と社会は来るべき21世紀の水危機を解決できるか」の開催	水文・水資源学会	会長	丸山 利輔	東京都	世界各地の水資源危機のレポートを聞き、日本の国際貢献の必要性とあり方に関する国民的合意形成を進める
12-3-I-6)-4	1	3171	流域交流国際サミット日本の河川・運河と流域の再構築のヴィジョン	河川・運河・水辺再生研究会	会長	窪田 陽一	東京都	河川・運河を軸とした流域交流を通じ、各流域の水辺再構築のヴィジョンを話し合う国際及び流域サミットの開催
12-3-I-6)-5	1	3171	応用生態工学の国際的ネットワーク構築	応用生態工学研究会	事務局長	熊野 可文	東京都	生態学と土木工学の境界領域である応用生態工学の国際的発展のため海外有識者を招聘し相互理解を図る。
12-3-I-6)-6	1	3171	アメリカ水資源セミナー(カリフォルニア州を例として)	水文・水資源学会	会長	丸山 利輔	東京都	カリフォルニア州の水資源政策に携わる技術者等を招聘し、セミナーの開催を通じてその事例を広く紹介する。
12-3-I-6)-7	1	3171	河川・湿地における環境教育に関する国際ワークショップ	国際湿地保全連合日本委員会	会長	松井 繁	東京都	河川・湿地の水環境における環境教育に関する理解を深めるための国際ワークショップの開催
12-3-I-6)-8	1	3171	日中河川堤防比較セミナー	(財)国土開発技術研究センター	理事長	豊田 高司	東京都	1998年の長江洪水を経て河川堤防の強化を推進している中国における堤防整備等の考え方を紹介する。
12-3-I-6)-9	1	3171	第4回日独環境まちづくりセミナー	諏訪環境まちづくり懇談会	会長	有賀 裕	長野県	過去3回開催のまちづくりセミナーのしめくりとして提言を寄せた独側講師による再検証と新たな活動の出発
12-3-I-6)-10	1	3171	第5回国際環境バイオテクノロジーシンポジウム	日本環境バイオテクノロジー学会	教授	今中 忠行	京都府	地球規模での進行中の環境汚染、特に重金属等による水質汚染の現状把握、測定・防止・修復最新技術の情報公開

平成12年度 新規採択一覧(26/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-3)-1	1	3181	河川文化講演会	あおもりの川を愛する会	会長	佐々木 幹夫	青森県	河川に対する理解と関心を深め、河川愛護の意識高揚を図ることを目的として河川文化講演会を開催する。
12-3-I-3)-5	1	3181	埼玉県内に残る旧堤の調査研究	彩の川研究会	会長	中村 泰明	埼玉県	県内に残存する旧堤について調査研究及び発表を行い、河川の歴史や伝統技術を紹介し、その保存に努める。
12-3-I-3)-7	1	3181	「利根川改修100年」の展示会の流域広報と「河川文化講演会」の開催	千葉県立関宿城博物館	館長	堀部 昭夫	千葉県	展示会の広報及び文化講演会を実施し、学校教育への貸し出し模型作成
12-3-I-3)-8	1	3181	治水や利水等、川や水にかかわる土木遺産の調査研究	ちば河川交流会	代表	山田 雄三	千葉県	千葉県内の治水・利水施設のうち歴史的価値の高いものを調査・研究する。
12-3-I-3)-15	1	3181	利根川歴史研究	利根川歴史研究会	事務局長	熊野 可文	東京都	利根川の近世、近代における地域性との係わり及び土木技術の歴史変遷を示し、これからの河川の求める姿を探る。
12-3-I-2)-45	1	3181	宮ヶ瀬湖周辺地域活性化イベントの開催	(財)宮ヶ瀬ダム周辺振興財団	理事長	山口 栄蔵	神奈川県	宮ヶ瀬湖周辺地域の環境保全及び地域振興活性化事業に県民の理解と協力を得るため、各種イベントを開催する。
12-3-I-3)-10	1	3181	河川文化講演会等の開催及び新聞広告等による広報事業	(社)中部経済連合会	会長	安部 浩平	愛知県	21世紀中部の持続的発展の為、水の総合利用の観点から講演会の開催、新聞広告等により幅広い啓発活動を行う。
12-3-I-7)-18	1	3181	第11回全国トンボ市民サミット貝塚大会	第11回全国トンボ市民サミット貝塚大会実行委員会	実行委員	保田 淑郎	大阪府	約60種のトンボが生息する水辺空間について多角的に意見を交換し、近木川を軸とする水循環計画に資する
12-3-I-1)-19	1	3181	河川流域の自然とまち並み形成の歴史と文化を学ぶ	NPO法人まちのよそおいネットワーク	理事長	福田 東亜	山口県	古代より営まれてきた山と海そしてこれを繋ぐ河川流域のネットワークのしくみを学ぶ住民参加の環境教育活動

平成12年度 新規採択一覧(27/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-I-7)-21	1	3181	山口の川を語るシンポジウム	山口県土木協会	会長	佐内 正治	山口県	山口県における川の文化を再認識し、流域の行政、市民企業のパートナーシップの構築を目的としている。
12-3-I-1)-24	1	3181	吉野川年表の刊行	吉野川文化研究会	代表世話人	真貝 宣光	徳島県	吉野川年表の刊行、並びに吉野川カレンダーの作製とシンポジウムの開催
12-3-I-3)-14	1	3181	第5回水シンポジウム2000inくまもと	第5回水シンポジウム2001inくまもと実行委員会	委員長	池田 駿介	熊本県	水に関する様々な問題について、全国の各界・各層の意見交換を通じ、21世紀の健全な水循環について考える。
12-3-I-2)-17	1	3191	首都圏の川の水源に登るサークル活動	首都圏の川の水源に登るサークル活動	リーダー	小林 満男	埼玉県	首都圏の川とその水源の山について、地形・地質・自然植生や人とのかかわりを学習し、その山に登る。
12-3-I-8)-4	1	3191	河川環境展2000	河川環境展2000実行委員会	委員長	玉井 信行	東京都	河川環境に関係する、団体、企業などによる総合的展示会。
12-3-I-8)-8	1	3191	川や水の活動団体調査	(社)日本河川協会	会長	小坂 忠	東京都	全国の川で活動している団体の活動内容を調査し広く公開して、団体相互の情報交換と市民参加の促進を図る。
12-3-I-8)-5	1	3191	ウォーターフェア隅田川レガッタ	水の週間実行委員会	会長	近藤 徹	東京都	水の週間行事の一環で、隅田川レガッタを行い、水の貴重さ水資源開発の重要性を広く一般に認識してもらう。
12-3-I-8)-6	1	3191	日本水大賞顕彰制度	日本水大賞顕彰制度委員会	委員長	高橋 裕	東京都	水循環系の健全化に貢献した活動を表彰し、このような活動の大切さを広く啓発し、活動の一層の活性化を図る。
12-3-I-2)-47	1	3191	吉野川の短歌集制作と水循環をテーマにした創作ダンス公演	ときめきダンスカンパニー四国	四国大学	田村 典子	徳島県	一般募集した吉野川の短歌で、源流から河口までを旅する本の制作と水循環をテーマにした創作ダンス公演開催。

平成12年度 新規採択一覧(28/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
12-3-II-2	5	3201	継続的助成	梅田川・水辺の楽校協議会	代表	三浦 和弘	神奈川県	梅田川・水辺の楽校プロジェクトによる地域の連携と、ネットワーク化による、市民流域活動の活性化
12-3-II-19	5	3201	継続的助成	北川かっぱの会	代表	三島 悟	東京都	北川の清流復元と自然環境の保全をめざし、復元プランの具体化・環境学習・流域団体との交流をすすめる。
12-3-II-16	5	3201	継続的助成	特定非営利活動法人荒川学舎秩父	理事長	石川 友一	埼玉県	自然環境を保全し生態系を維持するため、環境教育事業並びに緑と自然環境の研究調査、啓発事業を行う。
12-3-II-9	5	3201	継続的助成	鳥海自然ネットワーク	理事長	今井富世	山形県	流域間交流として都市と地方の子供の体験学習機会を設け継続的に活動する人材育成を行う。
12-3-II-14	5	3201	継続的助成	荒川流域ネットワーク実行委員会	代表	恵 小百合	埼玉県	東京・埼玉の水道水源である荒川流域の水質浄化を行うべく講演会などを開催し、一般市民の啓蒙をはかる
12-3-II-6	5	3201	継続的助成	和渚水辺の楽校管理運営委員会	会長	相澤 純一郎	宮城県	河川環境学習会や自然観察会、各種スポーツ大会等のイベント企画開催及び広報誌の発行、清掃草刈活動を行う。
12-3-II-8	5	3201	継続的助成	広瀬川の清流を守る会	会長	日下 均	宮城県	仙台の象徴、広瀬川の清流を次世代に引き継ぐため、蛍の再生を目指した流域一帯の河川環境改善市民活動
12-3-II-34	5	3201	見つけよう！！福山の宝物～芦田川の生き物から見たこと～	生活協同組合ひろしま「めだかの学校」	代表	大野 里子	広島県	水と一緒に旅をしよう、子ども達にどんな出会いがあるかな。発見し、考え、行動したいこと壁新聞にしよう。
12-3-II-40	5	3201	継続的助成	田川ふるさと川づくり交流会	会長	植木 康太	福岡県	川づくりの在り方について関係行政機関に提案していく知識の習得・プラン作成にあたる事務的経費要望

平成12年度 新規採択一覧(29/29)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都道	申請概要
12-3-II-25	5	3201	継続的助成	土岐川遊・陶・陽・亜実行委員会	代表	加藤 芳晴	岐阜県	市民の宝である土岐川が「遊びの場」「集いの場」「憩いの場」となるようイベントを通じて多くの方に親しんでいただく
12-3-II-26	5	3201	継続的助成	クリーン堀川	会長	小山 太郎	愛知県	堀川浄化のための市民運動の促進と庄内川からの導水の実現に向けて幅広い活動を展開する。
12-3-II-27	5	3201	継続的助成	瀬戸サンショウウオを愛する会	会長	水野 秋一	愛知県	蛇ヶ洞川を拠点にオオサンショウウオの生息状況及び生態を観察し、河川の清掃等を実施し生息環境の整備をする